

# NPO 地球の緑を守る会 被災地ボランティアの記録 宮城県岩沼市、亶理町

湘南支部の奥平里美です。本日、2013年3月11日で、3.11東日本大震災より、2年がたちます。

2011年4月29日～5月1日にかけて、湘南支部の奥平里美、一樹で、宮城県岩沼市と亶理町へ奉仕に行かせていただきました。当時、ご協力いただいた皆様には、戻って来た後十分なご報告ができていなかったと感じています。もう一度、被災地を思い慕う意味で、このお便りを発信したいと思います。

## 支援物資、支援金の寄贈

### 宮城県岩沼市にて

地元病院が受け入れ先になっていました。車いっぱい積んで運びました。

右上3人の地元のおじさん達は笑顔で、「泊っていく？」と冗談を。



緑の会 千葉支部の大滝さんの呼びかけで、支援物資を提供して下さいました。

おむつ、シャンプーなどの日用品、衣類、タオルなど、様々な物資を提供していただきました。

「被災地に縁があり何かしたかった！本当は行きたいくらいだったけど、体が悪くて。千葉県を通しても、届いてるのかよく分からなかった。こうやって報告してもらえてうれしい。」

他に企業から提供して下さいました。

千葉県の報告会にて

岩沼市ボランティアセンターに寄付金を贈る。スタッフの皆さんはとても疲れた様子だった。



岩沼市ボランティアセンター

応援歌、横断幕の寄贈

青年会員による応援歌レコーディング  
 「Happiness for 三陸～君たちは一人じゃない～」

ギタリストの森川さんがレコーディング指導の下、収録されました。



収録したCDは・・・

FM いわぬま、  
 岩沼ボランティアセンター、  
 岩沼出身の教職員の方を通して地域の学校へ、  
 亘理町の泥清掃をしたお家へ寄贈されました。



岩沼市ボランティアセンターへ

美術大学出身の福本さんの指導のもと、立派な横断幕がつくられました。会員の懇切なるメッセージを贈りました。



亘理町ボランティアセンター



亘理町にて  
 泥かきの様子。

わざわざ感謝状をいただきました。庭木は戻っていないものの、整備された建物の姿に感動。是非、潜在自然植生の庭木を贈ってあげたい。

前略

あの悪夢の大震災から早一年四ヶ月が過ぎようとしていますが、皆様には御礼状も差し上げず、大変申し訳なく思っております。

実は私事ですが、昨年五月に病状が悪化し仙台の病院に入院し一時退院したのですが、また再入院となりご挨拶が遅れてしまいました。皆様には、悪条件にもかかわらず家からの泥出し、瓦礫の撤去等をしていただいたおかげで、周辺もきれいになりました。自宅も六月末には改築作業もほぼ終わりました。家族全員で住めるようになりました。これも皆様からの心温まるご支援の賜物と感謝しております。

最後になりますが、皆様方には健康に充分に留意され、日々の仕事に御励み下さい。

お近くにお越しの際は、是非お立ち寄りください。

泥かきに訪れた時の様子。  
1Fは全て、津波で水没してしまっていた。  
(参考)



簡単ですが、御礼のご挨拶にさせていただきます。  
本当に有難うございました。

平成二十四年七月吉日

太田

家族一同